



# こそ獲得できなかったものの

## JR東海役員報酬は上場3社

### 断突

① 3

2010. 9. 5

JR東海労東二運分会

JR東海ユニオンは、基本協約改訂と職場諸要求の申し入れで2010年春季生活闘争をふり返り、ベアこそ獲得できなかったものの、世間相場を上回る「夏季手当2.8ヶ月」の支給を獲得した、と言っています。(注 ベア、とはベースアップのことを言います)

もともと春の賃上げは、基本給表の賃金ベースアップにその主眼をおいていました。それは、定期昇給プラス基本給表に明記された基本給額＝ベースを引き上げることだったのです。当然、家族手当や都市手当にも反映されました。そうすることで超過勤務手当額やボーナスに反映させることが出来たのです。

しかし、その基本給表が新しい人事・賃金制度によって廃止され、先輩や同僚を追い越し、そして後輩に追い越されないように競争しなければならなくなりました。だからベアの獲得は極めて困難なのです。これを隠そうとする言葉が会社とユニオン本部や地本役員が言う「努力したものが報われる制度」です。

今年からその昇格年限によって、定期昇給額に差が出てきます。その年の改訂交渉で、一番大切な「ベア」を「こそ」、と濁し「夏季手当2.8ヶ月」で乗り切ろうというのです。

### ところで ユニオン組合員のみなさん

葛西会長以下、JR東海会社役員19名の役員報酬がJR東日本とJR西日本に大きく差を付けて断突に高額だということを知っているでしょうか。平均が5247万円と他社より2000万円前後もの破格の報酬額となっています。東海労は交渉で、高額な役員報酬は社員の努力と苦勞を逆なでするものであり減額をするように求めましたが、会社は「議論しない」と回答しました。

JR東海ユニオンは、協約改訂の申し入れで会社と締結している「新宣言」を持ち出し、労使の忌憚のない意見交換が不可欠と言っています。役員だけが かいって言ってもらいましょう。

**ベアがなかった分の補償をしてくれ、と言いましょ！**

「あれ？おまえ 昨日は白で 今日青？」 C D 頑爺